

- 003 『図説 近代日本土木史』からの眺め
- 004 はじめに

01. 世界の中の近代日本土木

- 012 Civil Engineerの誕生
- 014 西洋における国土と都市の近代化
- 016 西洋における構造物の近代化
- 018 日本の国土の地理的特性
- 020 日本の開国
- 022 文明開化の時代
- 024 日本の社会資本の形成と技術者の育成

02. 鉄道……………東海道本線

- 028 東海道本線の完成
- 030 東海道本線の改良
- 032 東海道新幹線の開業
- 034 新幹線ネットワークの形成
- 036 初期の鉄道政策
- 038 明治後期以降の鉄道政策の展開
- 040 都市鉄道の発展——路面電車と近郊鉄道
- 042 都市鉄道の発展——拡大する地下鉄網

03. 開拓……………北海道開拓

- 046 北辺の未開地
- 048 北海道開発の始動
- 050 海陸の連絡と技術開発
- 052 開拓の持続と拓地殖民
- 054 拓殖から総合開発へ

04. 河川……………淀川改修

- 058 近世から近代初期の大阪湾と淀川
- 060 淀川改修計画
- 062 淀川の分流と放水路工事
- 064 近代治水事業の全面展開
- 066 分水堰技術の変遷

05. 港湾……………横浜築港

- 072 横浜開港前後
- 074 横浜第一次築港
- 076 横浜港での近代埠頭の完成
- 078 日本における近代港湾の誕生
- 080 近代から現代の港湾整備へ

06. 都市計画……………東京市区改正事業

- 084 近世城下町・江戸から近代都市・東京へ
- 086 市区改正計画策定の経緯
- 088 市区改正計画の実現
- 090 東京の新たな都市問題への対応

07. 都市の再生……………琵琶湖疏水

- 094 琵琶湖疏水、建設の背景
- 096 琵琶湖疏水、建設と土木技術
- 098 第二琵琶湖疏水と都市の拡大
- 100 歴史都市・京都の近代化過程
- 102 近代疏水・運河と総合開発

08. 水道……………神戸水道

- 106 近代以前の日本の水道
- 108 近代の衛生思想、水道建設の展開
- 110 近代水道の普及
- 112 神戸水道建設の背景と計画
- 114 神戸水道の技術と景観

09. 干拓……………児島湾干拓

- 118 近世岡山の農業土木
- 120 児島湾への近代技術の導入
- 122 児島湾干拓事業の展開
- 124 戦後の児島湾と全国の農業政策

10. 郊外開発……………阪急と沿線開発

- 128 私鉄による都市開発の軌跡
- 130 阪急のアミューズメント・デザイン
- 132 関西私鉄の沿線開発の多角化
- 134 私鉄と東京・大阪

11. 道路……………国道1号

- 138 東海道から国道1号へ
- 140 国道1号と道路法の制定
- 142 国道1号における道路構造物のデザイン
- 144 国道の全国ネットワーク
- 146 高速道路の全国ネットワーク

12. 災害からの復興……………帝都復興事業

- 150 江戸以来の防火対策と復興
- 152 関東大震災の発生と帝都復興院の発足
- 154 帝都復興計画と復興体制の変遷
- 156 土地区画整理の実施と街路・公園の整備
- 158 橋梁及び河川・運河の整備と防火地区の指定
- 160 市場新設、住宅供給と横浜の復興
- 162 帝都復興後の災害と復興

13. 植民地経営……………満州

- 168 「満鉄」設立
- 170 満州の鉄道建設と港湾整備
- 172 満州の都市計画
- 174 満州の国道計画
- 176 満州の産業計画
- 178 台湾及び朝鮮半島における植民地経営

14. 発電……………黒部峡谷開発

- 182 新たなエネルギーとしての電力
- 184 水力開発ブーム
- 186 ダム技術の発達
- 188 黒部峡谷における電源開発と自然保護
- 190 戦後の電源開発とエネルギー源の多様化

194 付録 東北開発計画

- 207 掲載図表出典
- 213 索引
- 215 おわりに